

まちづくり 協力に感謝

図書購入費を寄付

苦小牧地方法人白老地区会（清水尚昭会長、93社）から、図書購入費5万円の寄付を受けました。子育て支援として乳幼児を対象にした図書や実用書などに利用してほしいと寄付しました。今回で7回目、昨年度は39冊の図書を購入しました。清水会長は「今後も幅広く社会貢献をしていきたい」と話していました。（8月24日）



絵本35冊を幼稚園に寄贈

白老ガス株式会社（前田智宏代表取締役社長）から、白老さくら幼稚園（小野佳子園長、77人）に、絵本35冊の寄贈を受けました。社会貢献活動の一環。

同社からは毎年、絵本や玩具などを寄贈していただいています。同社創立40周年記念の際には町内の全認定こども園・保育園に、空気清浄機などの寄贈を受けました。

園を訪れた川口治幸業務統括部長と渡辺詠一朗さんが、「友達と仲良く絵本を読んで勉強してください」と手渡すと、子どもたちから「どうもありがとうございました」と元気いっばいの声かけられました。（8月19日）



彩りで観光客をお出迎え～白老駅前を花で飾る会～

白老駅前を花で飾る会（広地紀彰代表世話人）が、白老駅前周辺の花植えを行いました。会は今年の6月に発足し、今回の花植えは初の取り組み。参加者20人が10基の大型木枠プランターにマリーゴールドを丁寧に植え、駅前の両側に設置しました。広地代表世話人は「ウポポイの開設を機に来町者が多くなったので、花でおもてなしたいですね」と話していました。（8月19日）



♪・♪・♪・♪・♪・♪・♪・♪・♪・♪・♪・♪・♪・♪・♪・♪ 「蔵」10月のイベント案内

<p>アイヌ影絵 「NOCIW CIP～ほしふね～」</p> <p>アイヌ民族の伝統唄を歌う「マレウレウ」のメンバーで、国内外のアートフェスでも活躍するマウンキキさん原案、影絵ユニット「ほしふね」と姉妹ユニット「アペトウンペ」による新しい影絵世界の白老公演。</p> <p>日時 10月7日(金) 18時30分 入場料 一般2,500円、高校生以下500円、未就学児無料 申し込み ローソンチケット、チケットぴあ、下記へ</p>	<p>牧千恵子&Miyack 「ひきまくりLIVEin蔵」</p> <p>町内各学校でのコンサートや白翔中校歌を作詞作曲した白老観光大使の牧さん（バイオリン）が、2年ぶりに「蔵」で演奏します。アコーディオンのMiyackさんとクラシックやアルゼンチンタンゴ、オリジナル曲などを披露します。</p> <p>日時 10月14日(金) 18時 入場料 2,500円 申し込み 下記へ</p>	<p>はなわちえ三味線コンサート</p> <p>17歳で津軽三味線全国大会A級女性部門チャンピオンに。メジャーデビュー後は、都内を中心にバンド演奏活動をスタート。皇居内での演奏や在日大使館主催コンサート、企業依頼、近年はテレビCMの起用と、幅広い音楽活動を展開している。</p> <p>日時 10月17日(月) 17時30分 入場料 2,000円 申し込み 米本 ☎090-6265-0157、下記へ</p>
---	---	---

申し込み・問い合わせ先：しらおい創造空間「蔵」 ☎0144-85-3101 本町1-7-5

くらし百科